

Autodesk® 3ds Max® /Autodesk® 3ds Max®  
Design 2013

# インストレーションヘルプ

2012年4月

## Autodesk® 3ds Max® 2013/Autodesk® 3ds Max® Design 2013

© 2012 Autodesk, Inc. All rights reserved. Except as otherwise permitted by Autodesk, Inc., this publication, or parts thereof, may not be reproduced in any form, by any method, for any purpose.

Certain materials included in this publication are reprinted with the permission of the copyright holder.

RSA Data Security, Inc., MD5 Message-Digest Algorithm © 1991-2007 RSA Data Security, Inc. All rights reserved. RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind.

The following are registered trademarks or trademarks of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in the USA and other countries: 123D, 3ds Max, Algor, Alias, Alias (swirl design/logo), AliasStudio, ATC, AUGI, AutoCAD, AutoCAD Learning Assistance, AutoCAD LT, AutoCAD Simulator, AutoCAD SQL Extension, AutoCAD SQL Interface, Autodesk, Autodesk Homestyler, Autodesk Intent, Autodesk Inventor, Autodesk MapGuide, Autodesk Streamline, AutoLISP, AutoSketch, AutoSnap, AutoTrack, Backburner, Backdraft, Beast, Beast (design/logo) Built with ObjectARX (design/logo), Burn, Buzzsaw, CAICE, CFdesign, Civil 3D, Cleaner, Cleaner Central, ClearScale, Colour Warper, Combustion, Communication Specification, Constructware, Content Explorer, Creative Bridge, Dancing Baby (image), DesignCenter, Design Doctor, Designer's Toolkit, DesignKids, DesignProf, DesignServer, DesignStudio, Design Web Format, Discreet, DWF, DWG, DWG (design/logo), DWG Extreme, DWG TrueConvert, DWG TrueView, DWFx, DXF, Ecotect, Evolver, Exposure, Extending the Design Team, Face Robot, FBX, Fempro, Fire, Flame, Flare, Flint, FMDesktop, Freewheel, GDX Driver, Green Building Studio, Heads-up Design, Heidi, Homestyler, HumanIK, IDEA Server, i-drop, Illuminate Labs AB (design/logo), ImageModeler, iMOUT, Incinerator, Inferno, Instructables, Instructables (stylized robot design/logo), Inventor, Inventor LT, Kynapse, Kynogon, LandXplorer, LiquidLight, LiquidLight (design/logo), Lustre, MatchMover, Maya, Mechanical Desktop, Moldflow, Moldflow Plastics Advisers, Moldflow Plastics Insight, Moldflow Plastics Xpert, Moondust, MotionBuilder, Movimento, MPA, MPA (design/logo), MPI, MPI (design/logo), MPX, MPX (design/logo), Mudbox, Multi-Master Editing, Navisworks, ObjectARX, ObjectDBX, Opticore, Pipeplus, Pixlr, Pixlr-o-matic, PolarSnap, PortfolioWall, Powered with Autodesk Technology, Productstream, ProMaterials, RasterDWG, RealDWG, Real-time Roto, Recognize, Render Queue, Retimer, Reveal, Revit, RiverCAD, Robot, Scaleform, Scaleform GFx, Showcase, Show Me, ShowMotion, SketchBook, Smoke, Softimage, Softimage|XSI (design/logo), Sparks, SteeringWheels, Stitcher, Stone, StormNET, Tinkerbox, ToolClip, Topobase, Toxik, TrustedDWG, T-Splines, U-Vis, ViewCube, Visual, Visual LISP, Voice Reality, Volo, Vtour, WaterNetworks, Wire, Wiretap, WiretapCentral, XSI.

Acesso, AdminStudio, FLEXnet Connect, InstallShield, InstallShield Developer, InstallShield DevStudio, InstallShield Professional, OneClickInstall, and QuickPatch are registered trademarks or trademarks of Acesso Software Inc. and/or InstallShield Co. Inc. in the United States of America and/or other countries.

ACE™, TAO™, CIAO™, and CoSMIC™ are copyrighted by Douglas C. Schmidt and his research group at Washington University, University of California, Irvine, and Vanderbilt University. Copyright (c) 1993-2009, all rights reserved.

ArchVision, realpeople, and RPC are either registered trademarks or trademarks of ArchVision, Inc.

clothfx™ is a trademark of Size8 Software, Inc.

D-Cubed is a trademark of Siemens Industry Software Limited.

"Fontware" is licensed to Bitstream in the United Kingdom, France and West Germany by Electronic Printing Systems Limited.

iray, mental mill and mental ray are registered trademarks of NVIDIA ARC GmbH, licensed for use by Autodesk, Inc.

Microsoft, Direct3D, DirectX, Excel, Windows, are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corp. in the United States and/or other countries.

Python is a registered trademark of Python Software Foundation.

RSA is either a registered trademark or trademark of RSA Security, Inc., in the United States and/or other countries.

Spatial, ACIS, and SAT are either registered trademarks or trademarks of Spatial Corp. in the United States and/or other countries.

Wise Solutions is either a registered trademark or trademark of Wise Solutions, Inc., in the United States and/or other countries.

All other brand names, product names or trademarks belong to their respective holders.

### Disclaimer

THIS PUBLICATION AND THE INFORMATION CONTAINED HEREIN IS MADE AVAILABLE BY AUTODESK, INC. "AS IS." AUTODESK, INC. DISCLAIMS ALL WARRANTIES, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE REGARDING THESE MATERIALS.

# 目次

<b>第 1 章</b>	<b>Autodesk 3ds Max のインストール概要および FAQ</b>	<b>1</b>
	インストールの概要	1
	インストールの準備	1
	インストールの種類を選択する	2
	製品の言語を変更する	3
	ライセンスを指定する	4
	環境設定とインストール	5
	製品のアクティベーションを行う	6
	配置を作成する	7
	よくある質問と回答	8
	シリアル番号やプロダクト キーを紛失するとどうなりますか?	8
	なぜ、製品のインストール後にアクティベーションが必要なのですか?	8
	Web サイトからオートデスク製品をインストールできますか?	8
	試用ライセンスは、製品スイートまたはバンドルでどのように動作するのですか?	9
	ライセンスをスタンドアロンからネットワークに、またはネットワークからスタンドアロンに切り替えるにはどうすればよろしいですか?	9

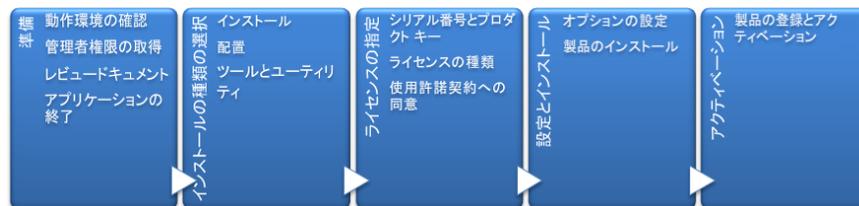
	インストールのあと、製品のライセンス情報はどこで確認できますか? . . . . .	9
	インストールのあと、どうすれば製品の環境設定を変更したり、製品を修復またはアンインストールできますか? . . . . .	10
<b>第 2 章</b>	<b>Autodesk 3ds Max に固有のインストール情報 . . . . .</b>	<b>11</b>
	Windows XP 環境における言語サポートの制限 . . . . .	11
	オンライン ヘルプ(既定値)からローカル ヘルプへの切り替え . . . . .	11
	3ds Max でインストールされるサブコンポーネント . . . . .	12
	3ds Max Composite 2013 . . . . .	12
	Autodesk マテリアル ライブラリ . . . . .	13
	Autodesk Backburner 2013 . . . . .	14
	管理および監視専用の Backburner . . . . .	14
	ツールとユーティリティ . . . . .	15
	64 ビット オペレーティング システムへの 32 ビット製品のインストール . . . . .	17
	ライセンス モードのスタンドアロンからネットワークへの切り替え . . . . .	18
	<b>索引 . . . . .</b>	<b>21</b>

# Autodesk 3ds Max のインストール概要およびFAQ

# 1

## インストールの概要

次の図は、インストール処理の主要部分を示しています。



詳細は、以降のセクションに示します。

## インストールの準備

インストールを開始する前に、次の事項を確認してください。

- ご使用のコンピュータが最低限の動作環境を満たしていることを確認してください。不安がある場合は、インストーラウィンドウの一番下に表示されている [動作環境] をクリックしてください。
- インストールの種類(スタンドアロンまたはネットワーク)やインストールする製品などの詳細を把握するには、製品のドキュメントを参照してください。ド

キュメントには、インストーラの左下コーナーのリンクからアクセスできません。

インストレーション ヘルプ | 動作環境 | Readme

- インストールするユーザのユーザ名が、アプリケーションをコンピュータまたはネットワークにインストールするために必要な管理者の権利を持っていることを確認してください。
- インストールするすべての製品のシリアル番号とプロダクトキーを入手します。これらは製品のパッケージに記載されているか、ソフトウェアをダウンロードしたときに提供されます。
- 実行しているすべてのアプリケーションを閉じます。

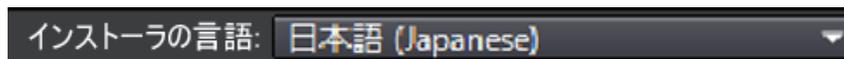
## インストールの種類を選択する

ここには、正しい方針の選択に役立つ基本的な情報が記載されています。

- **【インストール】**は、個人ユーザまたは小規模なグループに適しています。重要な点は、それぞれのコンピュータに対して、インストール作業を繰り返すことなる点です。これは、スタンドアロンライセンスにとっては唯一の有効なインストールの種類です。しかし、マルチシートスタンドアロンやネットワークライセンスで使用することもできます。
- **【配置を作成】**は、マルチシートスタンドアロンまたはネットワークライセンスを使用するネットワーク管理者に適しています。配置の作成処理では、インストールは1度だけ環境設定され、ネットワーク上に保存されます。その後、ユーザのコンピュータに効率的に配布されます。  
配置の詳細は、「[配置を作成する](#)」(7 ページ)または『ネットワーク管理者用ガイド』を参照してください。
- **【ツールとユーティリティ】**は、スイートまたは製品に関連するツールやユーティリティをインストールするために使用します。オートデスク製品のネットワークライセンスを所有している場合、ユーザが製品を実行できるようにするには、このオプションを使用して **Network License Manager** をインストールする必要があります。使用できる有益なツールやユーティリティを見分けるには、ご使用のスイートまたは製品のドキュメントを参照してください。

## インストーラの言語を選択する

インストーラの最初の画面で、右上のこのコントロールを使用して、インストーラの画面に表示される言語を選択することができます。



いくつかのオートデスク製品では、インストール作業の後半に、インストールする製品の言語を選択することができます。詳細は、「[製品の言語を変更する](#)」(3 ページ)を参照してください。

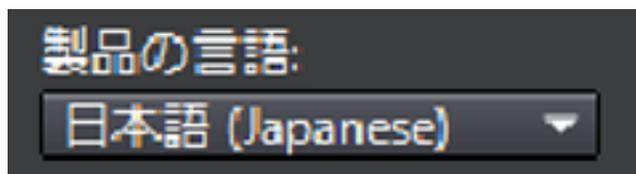
## 製品の言語を変更する

---

**重要:** 以下の記述は、個別のメディアで提供されるそれぞれの言語バージョンのオートデスク製品には適用されません。これらの製品では、言語を変更することはできず、購入時に製品の言語を指定する必要があります。

---

いくつかのオートデスク製品では、インストーラのドロップダウン メニューを使用して、インストール時に製品の言語を選択することができます。



### 言語選択メニュー

このメニューに希望の言語がない場合、使用可能なオプションはオートデスク製品によって異なります。多くの製品(3ds Max、Inventor、すべての AutoCAD ベースの製品など)が、言語パックを使用して追加の言語に対応しています。

言語の選択には次の条件が適用されます。

- 各スイートのインストールは、1つの言語を使用します。1つまたは複数の製品を異なる言語でインストールする必要がある場合は、別々にインストールする必要があります。
- すべての配置は、1つの言語でなければなりません。1つの管理イメージが異なる言語の配置に対応することはできますが、それぞれの配置は1つの言語のみに対応します。

- 複数の製品をインストールし、いくつかの製品で対応していない言語を選択した場合、それらの製品では既定の言語が使用されます。
- インストーラの[製品情報]ページから出ると、言語を選択するまたは言語パックを追加するメニューが無効となります。後から言語を変更するまたは言語パックを追加することにしても、[製品情報]ページに戻り、これらのメニューを使用することはできません。このため、インストールをキャンセルし、再度インストーラを起動して、[製品情報]ページで適切な言語を選択する必要があります。

## 概要 - 言語パック

言語パックは、ユーザ インタフェースとドキュメントで使用される言語を変更するために、オートデスク製品に追加できるソフトウェア モジュールです。言語パックを追加することにより、製品ソフトウェアの 1 つのインスタンスが複数の言語に対応できるようになります。各言語パックは特定のオートデスク製品に対応し、インストーラを含んでいます。言語パックをインストールする前に、オートデスク製品をインストールする必要があります。各言語パックをインストールすると、Windows の[スタート]メニューに [Inventor - French (Francais)] というような別のアイコンが作成され、このアイコンを使用して、その言語で製品を起動することができます。製品によっては、製品メディアまたは Web サイトから言語パックを使用できます。

言語パックのインストーラには、特定の製品の言語パックの配置を作成するオプションがあります。言語パックの配置は、関連製品をインストールした後に、複数のコンピュータにインストールして、別の言語バージョンを追加できます。

## ライセンスを指定する

以下の説明は、一般的な概要です。詳細は、ご使用の製品の『ライセンス ガイド』を参照してください。

### ライセンスの種類

ほとんどのオートデスク製品は、インストールして、製品を評価するために 30 日間試用することができます。ライセンスを購入すると、ライセンスはユーザ固

有の番号を使用して、スタンドアロンまたはネットワークとして環境設定されま  
す。これらのライセンスの種類を、以下に簡単に説明します。

- **スタンドアロンライセンス**は、1人のユーザの使用を目的としています。ラ  
イセンスを受けた製品は、同時に実行しない限り、複数台のコンピュータに  
インストールすることができます。
- **マルチシート スタンドアロン ライセンス**は、決められた最大数のユーザを  
サポートすることを目的としていますが、容易にアクセスできるように、よ  
り多くのコンピュータにインストールすることができます。
- **ネットワークライセンス**は、ネットワークに接続されたユーザの決められた  
最大数をサポートします。ユーザへのライセンスの配布を管理するには、ネッ  
トワーク上の1台または複数台のサーバに Network License Manager をイ  
ンストールします。

## ネットワーク ライセンス サーバ モデル

ネットワーク ライセンスを使用している場合、ライセンスの購入時に指定した  
Network License Manager のサーバ環境設定を選択することができます。

### ■ シングル ライセンス サーバ

1台のサーバがネットワーク上のすべてのライセンスを管理します。

### ■ 分散ライセンス サーバ

ライセンスは、ネットワーク内の複数台のサーバのプールに分散されます。  
プール内のそれぞれのサーバの名前を入力します。

### ■ 冗長ライセンス サーバ

3台のサーバがそれぞれのライセンスを認証できます。3台のサーバの名前  
を入力します。

## 環境設定とインストール

### インストールパス

このパスは、製品がインストールされる場所を示します。場所を変更する場  
合は、インストールパスで有効な ASCII 文字のみを使用します。

## 環境設定

ほとんどの製品には、いくつかの環境設定があります。[インストール>インストールの環境設定]ページで、インストール対象として選択した製品に、環境設定パネルにアクセスするための三角形のコントロールが表示されます。



環境設定パネルを表示するには、製品ボックスの任意の場所をクリックします。多くの製品では、インストールの種類として、既定の環境設定を受け入れる**標準**と、設定を確認して修正するかどうかを決定できる**カスタム**のいずれかを選択できます。ご使用の製品の環境設定の詳細は、このガイドの付録に記載されている可能性があります。必要に応じて環境設定を行ったら、三角形をクリックして環境設定パネルを閉じます。

## 製品のアクティベーションを行う

オートデスク製品を最初に実行したとき、製品のアクティベーションを行うよう求められます。インターネットに接続されている場合、ご使用のコンピュータとオートデスクが直接通信を行い、アクティベーション処理が完了します。

ご使用のコンピュータがインターネットに接続されていない場合、後で接続したときにアクティベーションを行うことができます。いくつかの製品では、シリアル番号、リクエストコード、登録データを Web で送信するか、電子メールを使用してオフラインでアクティベーションを行うこともできます。アクティベーションの詳細は、[プロダクト アクティベーション](#)にアクセスし、FAQ リンクをクリックしてください。

## 配置を作成する

### 管理イメージ

管理イメージは、配置の作成処理で作成されるカスタマイズされたインストールファイルのセットです。それぞれのコンピュータに、プログラムの一貫した環境設定をインストールするために使用されます。その他の設定:

- **管理イメージのパス:** ネットワーク上の共有の場所で、フルコントロールの権利がある場所を指定します。プログラムをインストールするために、ユーザはこの場所にアクセスします。
- **プラットフォームの種類:** 配置を使用するコンピュータのオペレーティングシステムに応じて、32 ビットまたは 64 ビットのいずれかを選択します。
- **この配置環境設定に必要な製品のみを含める:** オンにすると、将来、追加の製品を含めるために配置を修正することができなくなります。オフにすると、管理イメージには可能なすべての製品が含まれ、将来、任意の方法で管理イメージを修正することができます。

### インストール設定

- **サイレントモード**は、ユーザ入力なしに、インストールがバックグラウンドで実行されます。

**重要:** サイレントモードでは、インストール完了時に警告は表示されず、ユーザのコンピュータは自動的に再起動されます。

- **ログファイル**には、それぞれのコンピュータのインストールデータが記録されます。
- **ネットワーク ログファイル**は、配置を実行したすべてのコンピュータのインストールデータの主要な記録を保持します。これは、作成する配置と同じ名前で、ユーザが変更の権利を持っている共有フォルダに置く必要があります。これにより、ユーザのコンピュータはログファイルに書き込めるようになります。

## よくある質問と回答

ここで扱われていない事項についてアドバイスや支援が必要な場合は、[製品サポート情報](#)にアクセスし、ご使用の製品名をクリックして、ご使用の製品のナレッジベースで検索してください。

### シリアル番号やプロダクトキーを紛失するとどうなりますか？

可能な場合は、製品のパッケージまたは購入記録を調べてください。または、[オートデスクカスタマーサービス](#)に連絡してください。

### なぜ、製品のインストール後にアクティベーションが必要なのですか？

アクティベーションは、オートデスクのため、およびライセンス所有者であるユーザのために、オートデスク製品が有資格のコンピュータにインストールされたことを確認します。アクティベーション処理は、ライセンスの安全確保と管理を改善します。たとえば、マルチシートライセンスが許可されたユーザ数を超えて使用されることを確実に防止します。

### Web サイトからオートデスク製品をインストールできますか？

サブスクリプション、教育機関向け、オンラインストア、マイアカウント、体験版サイトなど、複数のオートデスク Web サイトから製品をダウンロードできます。ダウンロードが可能な各サイトでは、各自の動作環境に合ったダウンロード方法を選択できます。ご使用のコンピュータに直接製品をインストールする場合は、Web インストーラを使用できます。後で製品をインストールしたり配置を作成するためにファイルをダウンロードする場合は、ダウンロードマネージャまたはブラウザダウンロードを使用できます。詳細は、ダウンロード Web サイトを参照してください。

## 試用ライセンスは、製品スイートまたはバンドルでどのように動作するのですか？

1つの試用期間、通常は30日間、がスイートまたはバンドルに含まれるすべてのオートデスク製品に適用されます。最初の製品を起動したときに、すべての製品の試用期間が開始します。試用期間が終了する前に製品の1つでもアクティベーションしなかった場合、どの製品にもアクセスできなくなります。試用期間の終了後にアクティベーションコードを入力すると、再び製品にアクセスできるようになります。

## ライセンスをスタンドアロンからネットワークに、またはネットワークからスタンドアロンに切り替えるにはどうすればよろしいですか？

単に間違っただけで正しくないライセンスの種類を選択し、まだインストーラを実行している場合は、[戻る]ボタンを使用して[製品情報]ページに戻り、ライセンスの種類を変更します。

インストールした製品のライセンスの種類を変更したい場合は、オートデスク販売パートナーまたはライセンス サプライヤーに問い合わせ、新しいライセンスと新しいシリアル番号を入手します。次に、製品をアンインストールして新しくインストールを実行し、ライセンスの種類を変更して新しいシリアル番号を入力します。

## インストールのあと、製品のライセンス情報はどこで確認できますか？

[ヘルプ]メニュー ▶ [バージョン情報]または[<製品名>バージョン情報]を選択します。ご使用の製品が[情報センター]を使用している場合は、[ヘルプ]メニューと同じ場所にあります。

## インストールのあと、どうすれば製品の環境設定を変更したり、製品を修復またはアンインストールできますか？

- 1 Windows の[コントロール パネル]に進みます。
  - Windows XP: [スタート]メニューから、[設定] ▶ [コントロール パネル] ▶ [プログラムの追加と削除]を選択します。
  - Windows 7: [スタート]メニュー ▶ [コントロール パネル] ▶ [プログラム]/[プログラムのアンインストール]を選択します。
- 2 Windows の[コントロール パネル]で、製品名をクリックし、次に[変更と削除] (Windows XP)または[アンインストールと変更] (Windows 7)をクリックします。

インストーラがメンテナンス モードで開かれ、処理の過程で操作方法が示されます。

## Autodesk 3ds Max に固有のインストール情報

# 2

Autodesk 3ds Max /Autodesk 3ds Max Design には、他の Autodesk 製品とは対照的に、そのインストール処理に固有のアイテムがあります。この章では、3ds Max(特に断りのない限り、3ds Max Design も含む)に付属しているローカルバージョンのヘルプ、サブコンポーネント、ツール、およびユーティリティに切り替える処理について学習します。また、64 ビットのマシンに 32 ビットバージョンの 3ds Max をインストールする方法についても学習します。

### Windows XP 環境における言語サポートの制限

OS が Windows XP である場合、3ds Max/3ds Max Design は英語版としてのみ動作します。3ds Max/3ds Max Design を別の言語版として使用するには、Windows 7 を使用する必要があります。

### オンラインヘルプ(既定値)からローカルヘルプへの切り替え

既定では、3ds Max のヘルプはインターネット ベースになっています。ただし、専用のインターネット接続環境がない場合のために、ローカルバージョンのヘルプ

プをダウンロードすることができます。既定の動作を無効にするためには、該当する基本設定を変更する必要があります。

- 1 [www.autodesk.com/3dsmax-helpdownload-jpn](http://www.autodesk.com/3dsmax-helpdownload-jpn) からヘルプ インストーラをダウンロードして実行します。
- 2 インストールが完了したら、3ds Max/3ds Max Design で、[カスタマイズ] ▶ [基本設定] ▶ [ヘルプ] タブに移動して、[ローカルコンピュータ/ネットワーク] を選択します。

**注:** 既定のパスを使用している場合、これ以外に行うことはありません。既定の場所を使用していない場合は、パスを変更します。既定の場所(ヘルプインストーラの既定の場所と同じ)に戻すには、[リセット] をクリックします。いつでもオンラインバージョンのヘルプに戻すことができます。オンラインバージョンでは、最新のヘルプを利用できます。

## 3ds Max でインストールされるサブコンポーネント

Autodesk 3ds Max 2013 でインストールされるサブコンポーネントには、3ds Max Composite 2013、各種の Autodesk マテリアル ライブラリ、Autodesk Backburner 2013 などがあります。オプションのサブコンポーネントは 3ds Max Composite だけです。

### 3ds Max Composite 2013

3ds Max をインストールすると、既定で 3ds Max Composite がインストールされます。3ds Max Composite 2013 には、以下の機能が含まれています。

- ラスタ ペイントおよびベクトル ペイント
- イメージ処理
- カラー補正
- キーイングとロートスコーピング
- 立体映像制作サポート
- モーション ブラー
- 高度な 2D トラッキング

- カメラ マッピング
- 被写界深度(DOF)
- ノードベースおよびレイヤベースの合成オプション
- スプラインベースのワープ
- 強化されたレンダリング パス
- データ管理と共同作業

## Autodesk マテリアル ライブラリ

Autodesk マテリアル ライブラリは、Inventor、AutoCAD、Revit、および 3ds Max などの Autodesk 製品とともにインストールされる共有ライブラリです。これらの 3 つのアイテムは、3ds Max のインストール時に既定でインストール対象として選択されます。他のアプリケーションの 1 つがすでにインストールされている場合、マテリアル ライブラリがすでにインストールされている可能性があります。

---

**警告:** ライブラリをアンインストールまたは削除した場合、すべての製品でそのライブラリを使用できなくなります。また、アンインストールすると、現在 Autodesk マテリアルが使用されているシーンも表示できなくなります。

---

Autodesk マテリアル ライブラリには、以下の 3 つのサブライブラリがあります。

- Autodesk Material Library 2013: カラー スタイルで、現実的外観に使用されるマテリアルの外観が含まれています。このコンポーネントは既定でインストールされます。3ds Max でビジュアル スタイルおよびカラー スタイルの機能を完全に使用できるようにするには必須のコンポーネントです。このライブラリを必要とするすべての Autodesk 製品をアンインストールする場合は、このコンポーネントはアンインストールしないことをお勧めします。
- Autodesk Material Library Base Resolution Image Library 2013: Autodesk マテリアルで使用される低解像度(約 512 x 512)イメージが含まれています。これも、既定値でインストールされます。
- Autodesk Material Library Medium Resolution Image Library 2013: 中程度の詳細でマテリアルをレンダリングするのに使用される中解像度(約 1024 x 1024)イメージが含まれています。このライブラリは、クローズアップや大きいスケールでのオブジェクトのレンダリングに使用します。このライブラ

りは、インストール ウィザードの[インストールの環境設定]ページの [サブコンポーネント]領域で選択できるインストールオプションです。

注: マテリアル ライブラリを再インストールするには、次の該当する MSI を実行します。

- Autodesk Material Library 2013:  
**Content\ADSKMaterials\2013\CM\MaterialLibrary2013.msi**
- Autodesk Material Library Base Resolution Image Library 2013:  
**Content\ADSKMaterials\2013\ILB\BaselImageLibrary.msi**
- Autodesk Material Library Medium Resolution Image Library 2013:  
**Content\ADSKMaterials\2013\ILM\MediumImageLibrary.msi**

## Autodesk Backburner 2013

Autodesk Backburner™ は、3ds Max のネットワーク レンダリング管理ソフトウェアで、Autodesk Flame や Autodesk Smoke などの製品でも使用されています。Backburner は、Autodesk 3ds Max 2013 や Autodesk 3ds Max Design 2013 をインストールする場合には必須であり、既定でインストールされます。Backburner 2013 をインストールする場合は、旧バージョンの Backburner を事前にアンインストールする必要があります。Backburner 2013 には後方互換性がありますが、設定は以前のバージョンから移行されません。3ds Max 内から Backburner を使用する方法については、**3ds Max ヘルプ**の「レンダリング」の章の「ネットワーク レンダリング」を参照してください。Backburner のインストール方法および使用方法については、Backburner Manager のヘルプ メニューを参照してください。

### 管理および監視専用の Backburner

Autodesk Backburner は、3ds Max や 3ds Max Design がインストールされていないマシンにもインストールできます。ただし、そのようなインストール方法による Autodesk Backburner は、レンダリングに使用することはできません。このマシンはジョブの管理や監視にのみ使用可能です。Autodesk Backburner サーバをスタンドアロンのマシンにインストールすることはできますが、これでは機能しません。Backburner サーバは、Autodesk 3ds Max、Autodesk 3ds Max Design、Autodesk Flame、Autodesk Smoke などのサポート対象のプログラムを検出した場合にのみ機能します。つまり、お使いの環境でレンダリングを行な

えるようにするには、少なくとも 1 つの Autodesk 製品と共に Autodesk Backburner をインストールしたマシンが必要です。

## ツールとユーティリティ

次の表で、3ds Max/3ds Max Design のインストーラの[ツール]セクションおよび[ユーティリティ]セクションで使用できる、オプションのインストールについて簡単に説明します。

ツールまたはユーティリティ:	説明:	Web サイト:
Autodesk 3ds Max 2013 SDK	SDK を使用すると、独自のプラグインを作成して、Autodesk 3ds Max の新しい機能やツールを作成できます。 <hr/> 注: SDK は、Autodesk 3ds Max Design には付属していません。 <hr/>	<a href="http://www.autodesk.com/develop3dsmax">www.autodesk.com/develop3dsmax</a> (英語)
Network License Manager	ネットワークライセンスを使用している場合は、Network License Manager をインストールする必要があります。	<a href="http://www.autodesk.com/licensing-2013-jpn">www.autodesk.com/licensing-2013-jpn</a>
Allegorithmic 社の Substance ボーナスパック (Designer および Player)	Allegorithmic 社の Substance ボーナスパック (追加的なコンテンツ) をインストールして、Substance を追加することができます。これらの Substance は、Substance Designer トライアル(これもボーナスパックに含まれている)で動作します。	<a href="http://www.allegorithmic.com/">www.allegorithmic.com/</a> (英語)

ツールまたはユーティリティ:	説明:	Web サイト:
ArchVision™ Dashboard	RPC™ Plug-in を ArchVision Dashboard とともに使用すると、取得したコンテンツを管理できます。	<a href="http://www.archvision.com/">www.archvision.com/</a> (英語)
ArchVision™ RPC™ Plug-in	RPC Plug-in を使用すると、フォトリアリスティックなオブジェクト(車、人など)を追加できます。	
Autodesk Civil View	<p>3D の土木工学データを 3D 画像に変換します。</p> <p>Autodesk Civil View は、Autodesk 3ds Max Design に組み込まれており、Civil View メニューからアクセスできます。</p> <hr/> <p>注: Autodesk Civil View は、Autodesk 3ds Max Design にのみ付属しています。</p> <hr/>	<p>ヘルプおよびチュートリアルに関する情報は、3ds Max Design の Civil View メニューを参照してください。</p> <hr/> <p>注: Civil View にはじめてアクセスするときには、初期化を行って、基本設定をいくつか設定する必要があります。これを行わないと、ヘルプおよびチュートリアルが含まれている完全な Civil View メニューにアクセスできません。</p> <hr/>
EASYNat® 2.5 for 3ds Max 2013(デモ)	付属しているサンプルの仮想の種を植え、モデル内でそれらを「育てる」ことにより、生きているような植物を追加することができます。この製品には、枝や葉まで精細な 2D、3D、およびハイブリッドのモデルが含まれています。	<a href="http://www.bionatics.com/EASYNat/">www.bionatics.com/EASYNat/</a> (英語)

ツールまたはユーティリティ:	説明:	Web サイト:
Craft Director Studio™ プラグイン バンドル	Craft Director Studio プラグイン バンドルを使用すると、高度なりギングや物理シミュレーションをボックス内で実行できます。これらの機能を使用すると、カメラや乗り物の動きをよりすばやく、よりリアルにアニメートすることができます。	<a href="http://www.craftanimations.com">www.craftanimations.com</a> (英語)
Okino 社のプラグイン(デモ)	Okino Computer Graphics 社の PolyTrans と NuGraf	<a href="http://www.okino.com/">www.okino.com/</a> (英語)
Okino 社の PolyTrans™ と NuGraf™ のデモ	のデモ版を使用すると、多数の CAD、DCC、VisSim データ コンバータを 3ds Max または 3ds Max Design で直接評価することができます。	

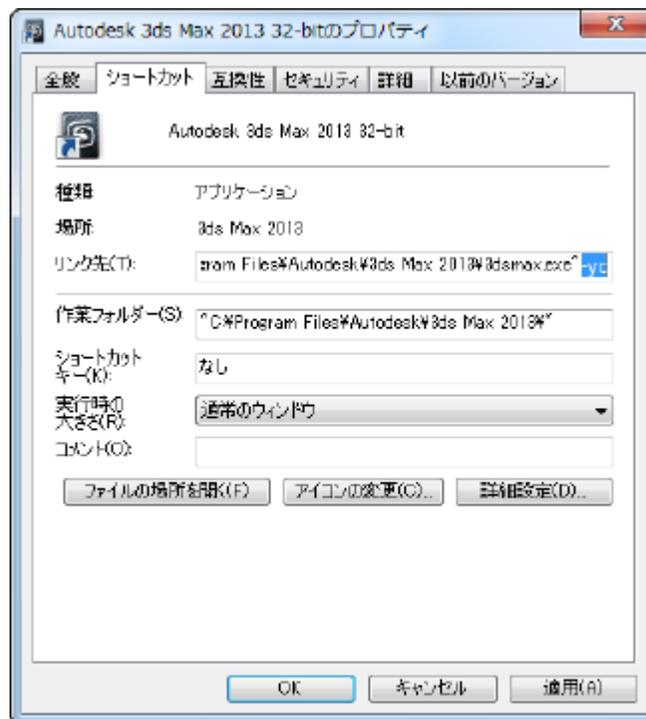
## 64 ビット オペレーティング システムへの 32 ビット製品のインストール

インストーラの既定の動作を手動で無効にすると、64 ビット コンピュータに 64 ビット製品が自動的にインストールされるようになります。スタンドアロン インストールの場合、インストール メディアのルート ディレクトリに移動して、32 ビット インストーラ (**Setup\_32.exe** または同様のファイル名) を起動します。配置の場合は、64 ビットのターゲット プラットフォームを選択し、製品の 32 ビット バージョンを指定することができます。

## ライセンスモードのスタンドアロンからネットワークへの切り替え

インストール後に、ライセンス モードをスタンドアロンからネットワークに切り替えます。

- 1 Network License Manager が 3ds Max または 3ds Max Design の有効なネットワークライセンスファイルを使用してセットアップおよび設定されていることを確認してください。
- 2 クライアント マシンの 3ds Max または 3ds Design を閉じます。
- 3 Windows のデスクトップで、3ds Max または 3ds Max Design のショートカットアイコンを右クリックしてポップアップメニューから[プロパティ]を選択します。



- 4 プロパティダイアログの[ショートカット]タブで、**-yc**を[リンク先]フィールドのパスの末尾に追加して **"C:\Program Files\Autodesk\3ds Max 2013\3dsmax.exe"-yc** とします。
- 5 [OK]をクリックして変更を保存し、3ds Max または 3ds Max Design のショートカットをダブルクリックして再起動します。
- 6 再起動すると、[FLEXnet License Finder]ダイアログが表示されます。ダイアログで、ネットワークライセンス サーバー システムの場所またはネットワーク ライセンス ファイルの場所のいずれかを指定します。
- 7 ライセンス サーバー システムまたはネットワーク ライセンス ファイルの指定後は、3ds Max が起動してネットワーク ライセンス モードで実行され続けます。

**注:** ネットワーク ライセンスからスタンドアロン ライセンスに切り替える場合は、完全なアンインストールと再インストールの実行(再インストール中にスタンドアロン ライセンス モードを選択)が必要です。



# 索引

## 数字

- 3ds Max Composite 12
- 3ds Max 固有の情報
- 64 ビット マシンへの 32 ビット 製品のインストール 17

## A

- Autodesk マテリアル ライブラリ
- 3dx Max
- 3dx Max 13

## B

- Backburner 14

## W

- Web ベースのインストール

## あ

- アクティベーション
- アンインストール, 製品を

## い

- インストール ログ
- インストール処理の図

## お

- オペレーティング システムの選択

## か

- カスタム設定
- 環境設定
- 管理イメージ

## け

- 言語

## さ

- サイレント モード
- サブコンポーネント
- 3ds Max
- 3dx Max 12

## し

- 修復, 製品を
- 冗長ライセンス サーバ
- 情報センター
- シリアル番号
- シングル ライセンス サーバ

## す

- スイート
- スタンドアロン ライセンス

## せ

- 製品の設定

## た

ダウンロード マネージャ

## つ

ツールとユーティリティ  
3ds Max  
3ds Max 15

## と

動作環境  
ドキュメントへのリンク

## な

ナレッジベース

## ね

ネットワーク ライセンス

## ひ

標準設定

## ふ

分散ライセンス サーバ

## へ

変更  
ライセンスの種類

## ら

ライセンス サーバ モデル  
ライセンスの種類  
変更

## ろ

ローカル ヘルプ  
3ds Max へのインストール  
3ds Max へのインストール 11  
ログ ファイル